

## 「全鍍連」 2020年 2月号 理事長のよこがお

長野県鍍金工業組合 理事長 服部 俊直

「理事長のよこがお」



今年度より、長野県鍍金工業組合の理事長をつとめることになりました、服部俊直と申します。よろしくお願いたします。

理事長になるにあたって、長野県の鍍金工業の歴史を振り返ってみました。

終戦後県内の鍍金企業が各地域で連携を図ることになり、昭和 22 年 4 月に長野県鍍金工業協同組合が設立されました。その後、長野県は北信、東信、中信、諏訪圏、南信の 5 地域ごとの組合活動が活発になり、それぞれの組合が設立されました。しかしながら、県内の統一と組織強化を目指し、昭和 40 年 11 月に全県下各組合が一つに団結して、長野県鍍金工業連合会として再組織化されました。ただ任意団体のため、公害防止認定講習会の開催が認められず、長野県中小企業団体中央会の指導により、昭和 47 年 5 月、長野県鍍金工業連合会を解散し、法人組織の長野県鍍金工業組合と改めました。現在、県下を東北信、中信、諏訪圏、南信の 4 支部に編成し、各支部単位により、排水自主パトロールや研究会の開催、情報交換会などの事業が行われています。長野県も高速道路の整備のお陰で、県全体の事業も盛んになり、総会の他に各支部が中心になって会員と賛助会員を集め研修会を行っております。

また、今年度は令和 2 年 2 月 21 日に行われる「未来を担う若手の集い」を長野県鍍金工業組合青年部が担当させていただくことになりました。西山青年部長が中心となり実行委員会も何度も開催しております。楽しい集いにするべく、青年部も頑張っておりますので、是非長野にお越しください。最後になりますが、台風 19 号で千曲川の堤防が決壊し長野市も大変なことになりました。亡くなられた方や、被災された方もたくさんおられます。そんな中、たくさんのボランティアのお力に助けられました。本当にありがとうございました。

長野市の繁華街は元気になってきました。皆様のお力でもっと元気にしていいただければ幸いです。